

市、JA、会社の最終合意、議会に示されず

株杜氏の郷への出資金めぐり…共産など3会派共同で修正案提出

12月定例市議会は18日、上程された46議案をすべて可決・承認して閉幕しました。今議会の最大の焦点は、一般会計補正予算案の株よしかわ杜氏の郷への1億2200万円を認めるかどうかでしたが、結果は賛成多数（反対3、棄権4）で認められました。私にとっては、地元の問題だっただけに、これまで以上に緊張した議会となりました。

18日の最終日、日本共産党市議団は、「一人会爽創（そうそう）」、「緑の会」と3会派共同で一般会計補正予算案の修正案を提案しました。修正案は、株よしかわ杜氏の郷への出資金1億2200万円を減額し、予備費に同額計上するというものです。これは、市とJAえちご上越の2者協議、さらに株よしかわ杜氏の郷を加えた3者協議の最終合意内容を議会や市民に明らかにしたうえで、吉川区民の民意を確認する。そこで、「いいよ」という結果が出た場合、所定の手続きを経て予算執行するという内容です。

上野議員の説明にヤジひとつなし

修正案の趣旨説明は3会派を代表して日本共産党の上野公悦議員が行いました。上越市議会はヤジが頻繁に飛ぶ議会ですが、この時、議場は静まり返っていました。

同議員は説明の中で、「これまでの質疑のなかで市当局は、市とJAえちご上越、株よしかわ杜氏の郷の間で再建策について協議を継続中であり、『全体的なことについては、現役員とJA、それから市の間でいわゆる議会に提案する内容のすれ違いがないように覚書はかわしていききたい』（11月18日、文教経済常任委員会での澤海雄一産業観光部長の発言）」と答弁してきました。ところが、議案を本会議で採決するきよ

うの段階になっても、覚書が交わされたのかどうか、最新の合意内容はどうなのか明らかにされておられない。これまで、民間スポンサーの問題ひとつとってみても、より具体的な説明を求め、市当局は、いまま少しの時間をいただきたい、という言葉を繰り返してきた。市議会に對する結果報告はいまだにない。日本共産党

議員団では、こうしたなか、吉川区の全世帯を対象にしたアンケートに取り組んできた。内容的には、11月中旬段階での3者合意をふまえた設問だが、このうち、1億2200万円を市が増資することについては60・8%もの人たちが反対の意思表示をされた。また、会社の再建継続に関しても61%の人たちが『やめたほうがよい』と回答された。このアンケート結果は重くならなければならず、11月中旬段階ときよう



の段階では、3者合意の中身に新たな展開があるはずだ。最新の合意内容を十分に説明した後、改めて、吉川区住民の皆さんの民意をしっかりと把握する必要がある。それゆえに、いったん、株よしかわ杜氏の郷出資金を減額して予備費に計上しておく。そして、吉川区住民の皆さんの合意が得られた場合は、所定の手続きを経て予算執行するという形をとるべきだ」とのべました。

修正案は賛成少数で否決されましたが、修正案に名を連ねた日本共産党の4議員、滝沢一成議員、中川幹太議員のほか、「一義の会」の永島義雄議員も賛成してくれました。

原案には棄権しました

原案の採決にあたって党議員団は、棄権しました。理由は、市とJA、会社が最終合意した内容を議会や市民に示さない。その内容で民意も確認しない。そういうなかでは、賛成も反対もできないと考えたからです。採決の結果は反対が3で、賛成多数で可決成立しました。

私たちはこれまで、株よしかわ杜氏の郷をできたら残したい。しかし、その場合、①市、JA、会社の役割と責任が明確になっているかどうか、②今後の経営改善計画が現実的で実現可能なものになるかどうか、③経営改善計画をしっかりととらえる新経営陣が登場するかどうか、④（3者合意などを）吉川区住民に十分説明し、ぜひこれでやってほしいという意思確認がされるかどうか、が判断のモノサシになると繰り返しのべてきました。今回のような状況の中で、市議会が結論を出したことは残念に思います。



何と春咲くキクザキイチゲがもう咲いていました。異変です。（13日、東鳥越にて撮影）



NO 1376
2008.12.21

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一
TEL 548-3628 (有線) 4867
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www.hose1.jp/

新社長に村山秀幸副市長、専務は金澤幸彦氏

(株)よしかわ杜氏の郷の新役員決まる

(株)よしかわ杜氏の郷の臨時株主総会が19日、吉川コミュニケーションプラザで行われました。議案は、募集株主の件、定款の一部変更、現役員退陣に伴う役員の選出など4件でした。臨時総会に出席したのは約50人で、総会での質

疑はなかったとのこと。注目の新役員体制については総会で役員が選出された後、役員会が開かれ、決まりました。代表取締役社長には村山秀幸氏(上越市副市長)、代表取締役専務に金澤幸彦氏(大潟区)が就任しました。また、取締役役に服部武氏(JAえちご上越)、矢澤源一郎氏(吉川区)、保坂秀明氏(吉川区)の3氏が、監査役には渡邊武敏氏(安塚区)、上野英夫氏(吉川区)の2氏が就任することになりました。なお、(株)よしかわ杜氏の郷は19日、ジャパン・フード&リカー・アライアンス(株)との間で清酒製造販売事業に関するコンサルティング契約を結んだことを明らかにしました。

よしかわ杜氏の郷 アンケート集計

【質問1】市は、(株)よしかわ杜氏の郷の長期借入金を一括返済するために、1億2200万円の増資を行うとしていますが、あなたはどのようにお考えですか。

賛成	反対	わからない	無回答
160	369	71	7
26.4%	60.8%	11.7%	1.2%

【質問2】市は、質問1の増資分を吉川区の地域事業費から支出するとしていますが、あなたはどのようにお考えですか。

賛成	反対	わからない	無回答
74	483	42	8
12.2%	79.6%	6.9%	1.3%

【質問3】市は、1億2200万円の増資のほか、これまでの経営陣の刷新、JA、民間事業者の協力などによって、(株)よしかわ杜氏の郷を再建・存続させたいとしています。あなたはどのようにお考えですか。

存続	やめる	わからない	無回答
177	370	53	7
29.2%	61.0%	8.7%	1.2%

【質問4】市は、(株)よしかわ杜氏の郷の現経営陣の責任の取り方として、現経営陣が、(a)会社への貸し付けや報酬の返還分を含め2100万円を出資する、(b)役員をやめ経営から手を引くなどとしています。この責任の取り方について、あなたはどのようにお考えですか。

責任果たすことになる	責任果たすことにならない	わからない	無回答
127	415	54	11
20.9%	68.4%	8.9%	1.8%

【質問5】自治基本条例では、議会、議員も市民への説明責任を果たすことが求められています。この間、私たちは市政レポートなどで議会の様子をお伝えするとともに、何か所かで皆さんのお考えを聴く場を設けてきました。このことについて、あなたはどのように感じておられますか。

責任を果たしている	責任を果たしていない	どちらともいえない	無回答
309	133	142	23
50.9%	21.9%	23.4%	3.8%

このアンケートは吉川区内の全世帯(1551)を対象にして日本共産党議員団が実施したもので、608通(回答数607)が返ってきました(回収率39.2%)。開封・集計作業は公開の中で実施しました。



右の写真はアンケート開封・集計作業の様子です。15日、撮影。